



委員会より「げんき」をお届け！

本人支援委員会 安井 明子

サンメイトの支援委員をさせて頂いて、随分長くなりました。丁度、本人委員会と支援委員会と一緒に会議を始めた時でした。

自分の子供は、ヘルパーさんと出かけて支援して頂いてましたが、本人委員会でどうして支援するかもわからず、会議に出させて頂いていました。でも、回を重ねるたびに、本人委員さん達と親しくなってきました。会議の後に食事に行ったり、毎年の研究大会、大阪と合同の運動会、滋賀・京都の研修会、ぶどう狩り、音楽療法など一緒に共有した経験もいっぱいできました。

本人委員さん、大西先生、支援委員のお母さん達と、日々の出来事、子供の事、家族の事、障がい者の親としての話も、いっぱいお話しさせて頂いて、心強くさせて頂きました。

我が子は、言葉も少なく、本人の気持ちもわからなかったんですが、本人委員さんが気持ちを伝えてくださることで、我が子も、いろいろ感じてるんやろうなと思ったり、障がいがあっても、大人やから、社会ルールは守ることが大事なんやなと、感じさせてもらいました。

サンメイトの会を進めるにあたり、支援者である大西先生に託しながら、親も協力して、支援し頑張り続けることが大事かなと感じさせて頂いています。



本人委員、本人支援委員の皆さん(合同運動会にて)

講演 のお知らせ

今年は総会后、12:30 から埼玉県手をつなぐ育成会の高野淑恵さんにお越しいただき、親の会がされている法人後見事業についてのお話をさせていただきます。親の会としてどのような気持ちで後見事業をされているのか、興味のある方は是非ご参加下さい！

お問合せは県育成会事務局まで。
0744-29-0150

編集後記

桜の花咲く頃となりましたが相変わらず花より団子に心が動きます。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか？
瓦版「げんき」は“会員どうしてつながりたい！”をモットーに、元気をお届けできる紙面づくりを心がけています。会員さんの生の声、市町村の情報など、投稿大歓迎です。併せてサンメイト美術館では世界に一つだけの作品を募集中です！
どちらも会長さんを通じて投稿ください。

ホームページでは、全育連からの情報・サンメイト美術館などもご覧いただけます。
「一般社団法人奈良県手をつなぐ育成会」で検索・または右のQRコードから。



会員どうしてつながりたい！

瓦版

題字 吉川陽三さん

げんき

第13号 令和7年4月9日 発行

一般社団法人奈良県手をつなぐ育成会

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320-11

奈良県社会福祉総合センター内

☎ 0744-29-0150 Fax 0744-29-0151

HP <http://ikuseikai.sakura.ne.jp/wp/>

メール n-ikuseikai@blue.ocn.ne.jp



マイウェイ 息子の好きな物

平群町 岩崎 美恵子

息子は今年の四月で43歳になります。幼少期から好きなものはボール遊び、虫取り、雑貨の収集等、それが一つではなくて、何でも沢山欲しがります。なかでも、節分のお面は大好きです。
節分の時期が近くなると、あちこちのスーパーでお豆と鬼面並び、息子のテンションも上がり「欲しい!欲しい!」と毎日のように言ってきます。うるさいので、私はスーパーをはしごして買い集めておきます。そして、土日になると、私と一緒に買い物に行き、豆を買って鬼面を貰って一日中着けています。かばんの中には何十枚も入れて肌身離さず持っています。「大空の家」の連絡帳が入らなくて、いつも私がお面の整理をしてかばんの中を綺麗にします。そんなこんなで、家にある段ボール箱はお面で一杯です。

そして、節分が過ぎて、秋になりハロウィンの時期がくると、骸骨のキーホルダー、ホラー柄のTシャツ、かぶりものなどが好きなので、ドンキホーテやスーパー、ショッピングモール等に行きます。

そんな息子ですが、養護学校の小中高生の時は、外で遊ぶのが好きで家から一人で飛び出して、公園に行き虫取りやブランコに乗ったり、近所の知らない家のガレージに入って、飼ってあったカブトムシを持って帰ってきたりしました。すぐに返しに行きました。それから、子供が好きなので、公園で遊んでいる子供達と一緒に遊びたくてそばで見ていると、子どもの親に不審者扱いされて、苦情を言われたりすることも何回かありました。私は、息子が状況説明ができないので、いつも菓子折りを持って謝りに行くという日々でした。

養護学校の小学部の時は、地域の小学校と年に3回位の交流学習会でお世話にもなり、少しは顔を覚えてもらえましたが、なかなか理解をしてもらえるのは難しいと思いました。

今は、その時に比べると、ほとんど一人で外に行くことはなく、家の中で過ごしています。私もその分は楽になりました。それから、スーパーに行っても静かに私の後をついて来てくれて助かります。冠婚葬祭にも出席できるようになりました。まだまだ課題は沢山ありますが、私の身体と頭が元気な内にあまり焦らず、でも少し焦って(笑)頑張っって進みしかないなあ~と思っています。



岩崎 公俊さん

サンメイト美術館



桜井市 山名 聡さん 工芸 「安土城」

織田信長に憧れて、安土城に住んでみたいと思い、作りました。



お城は、箸や爪楊枝・竹串を使って制作しています。
立派な石垣は、小石を丁寧に組み合わせてつくりました!

